

(一般質問)

質問日	令和6年12月10日(火)		質問方式	分割方式			
質問順位	8	会派名	日本共産党浜松市議団	議席番号	6	氏名	酒井 豊実
表 題	質 問 内 容						答弁者の職名
1 物価高騰と市民生活について	令和7年度予算の編成方針と2025年度市政運営の基本方針が発表された。 (1) 現在の物価高騰と市民生活をどのように見ているのか伺う。また、市独自の生活支援を市単独や上乗せで行えないか伺う。 (2) 子育て世帯の負担が非常に重くなり、格差も拡大していると考えているが、就学援助の改善について伺う。						中野市長 奥家学校教育 部長
2 水道料金 20%値上げ計画について	9月定例会の本会議答弁で中野市長は、水道料金を20%程度値上げする条例を2月定例会で提案し、来年の秋から実施することを表明した。 (1) 県企業局からの受水と利用の実態を伺う。 (2) 耐震化・強靱化に対する国の補助や市一般会計からの繰入れについて伺う。 (3) 物価高騰下に20%もの大幅値上げは市民生活に大打撃である。「浜松市上下水道基本計画(案)」と共に料金値上げ計画も、市民への提案・説明・意見聴取を丁寧に行うべきではないか伺う。また、市民アンケートの結果は、料金値上げに賛成が多数の結果なのか、再判断を伺う。 (4) 市民の節約・我慢も限度を越す。この値上げ計画は撤回すべきではないか伺う。						内藤水道事業 及び下水道事 業管理者
3 こどもの学ぶ権利について	2025年度市政運営の基本方針の(2)「こども・教育」には、こどもの意見表明や意見聴取など権利擁護に係る環境の整備や、不登校児童・生徒への支援体制の充実が明記された。 (1) ヤングケアラー支援のこれまでの実績と課題を伺う。 (2) 本市の不登校児童・生徒の状況と、居場所づくりなど学びの場の確保について伺う。 (3) 不登校児童・生徒の学びの場としてフリースクール等の市民活動が広がっているが、フリースクール等との連携や支援について伺う。						吉積こども家 庭部長 奥家学校教育 部長 〃
4 弁天島海浜公園再整備事業と住民合意について	2025年度市政運営の基本方針の(7)「地方自治」の①「市民とともに歩む未来を見据えた行政運営」では、市の施策への反映や事業の質の向上に向け、幅広い世代からのニーズや意見の効果的な聴取を実施と明記した。 (1) 舞阪町の弁天島海浜公園再整備事業の優先交渉権者						齊田観光・ブ ランド振興担 当部長

※二重線は、分割方式を選択した場合の分割箇所を示すものです。

表 題	質 問 内 容	答弁者の職名
	との議論が昨年度末から再開されたが、当初からこれまでの経過と住民意見の把握状況を伺う。 (2) 本年10月に開催された住民説明会では、反対の意思表示が大多数だったと聞くが、今後の方向性をどのように考えているか伺う。また、再整備事業は白紙に戻すべきではないか伺う。	
5 地域医療と佐久間病院について	「第3次浜松市中山間地域振興計画（案）」では、高齢化や人口減少が続く中山間地域において、効率的・効果的で持続可能な医療提供体制が確保され、地域住民が必要とする医療サービスを受けられると明記した。 (1) 新たな医療空白地域の発生と対策について伺う。 (2) 佐久間病院の医師と看護師について伺う。 (3) 愛知県東三河の地域医療との連携と、佐久間病院の役割について伺う。	平野医療担当部長
6 天竜区の国道道の防災と整備について	次期「浜松市のみちづくり計画（案）」では、予防保全型への本格転換に舵を切っている。また、令和7年度市政運営の基本方針では、災害に強く、安全で快適な社会基盤の構築と強化を明記した。 (1) 国道152号は本市を南北に貫き、県境を越えて長野県と結ぶ最重要の骨格幹線道路だが、急傾斜地の土砂災害も頻発している。天竜川の秋葉ダム湖をまたぐ大輪橋の被災原因と復旧工事の進捗について伺う。 (2) 国道152号の迂回路ともなる県道大輪天竜線の防災・整備計画と方針について伺う。	平井土木部長
7 市職員の働く環境と健康について	10月11日に市長は、浜松健幸宣言を行った。本市は「健康経営の実践により職員一人一人がいきいきと働くことができるよう以下の職場環境を形成し、質の高い市民サービスを提供します。」として、4項目の職場環境の形成・改善を宣言した。 (1) 職員の情報機器作業における健康確保の取組について伺う。 (2) 令和5年度決算の審査で長時間残業の問題を指摘した。年間1000時間を超える長時間残業は職員の健康と生活に重大な影響を与えており、とりわけ天竜土木整備事務所の状況は深刻と考える。人員を増やす等の対策を伺う。	田中総務部長